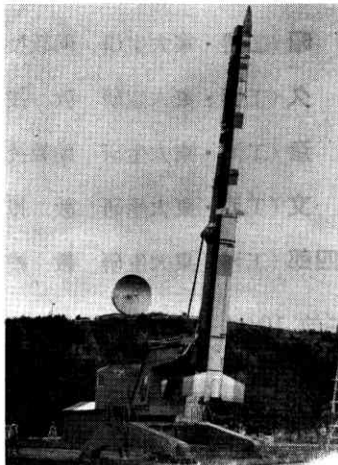


# 生研ニュース

## ☆昭和 39 年度第 4 次観測ロケット実験☆

生産技術研究所としての最終観測ロケット実験は、39年3月下旬から4月にかけて行なわれた。ロケットは、小型ロケット2機と、プロトン磁力計を載せた K-8L-3号機およびラムダ3段式ロケット L-3-1号機の4機が予定されたが、RT-150-2号機を3月28日に、PT-135-1号機を3月29日に、K-8L-3号機を4月1日に打ちあげ、L-3-1号機は、連日の悪い天候のため、中止した。小型ロケット2機のうち、PTは、2段式ロケットで、メインとブースタとを、それぞれ二つのレダが追跡するための実験であり、PTは、1段式ロケットで新しい推進剤により、燃焼時間を長くしたものの実験であり、K-8Lに載せたプロトン磁力計は、東北大学加藤教授の担当する観測種目で、今回初めてロケットに載せたものである。L-3-1号機は、4月8日から連日飛



L-3-1号機

しょうのチャンスをおねらったが、鹿児島特有の梅雨の前ぶれのような霖雨と濃霧のため、チャンスに恵まれず実験予定期間を延長して、再三チャンスをねらったが、天運に恵まれず、4月実験時は中止し、7月ごろに行なうことにした。

なお、鹿児

島宇宙空間観測所の建設工事は、第2期建物が進行中で、数カ月後には完成する予定である。この完成によって、ラムダロケット実験のための諸施設が完成する。

昭和39年4月1日、東京大学宇宙航空研究所が新設され、従来、生産技術研究所で行なわれていた観測ロケット事業は、新研究所に移管された。生産技術研究所が、初めてロケットの飛ばす実験を行なったのは、昭和30年8月で、この間、国際地球観測年と太陽活動極小期国際観測年とを迎え、K-6型、K-8型、K-8L型、K-9M型、L-2型の地上発射ロケットと、シグマ・ロケットにより、ロクーンを完成し、また、宇宙航空研究所に引き継がれるであろうMロケットの前哨実験であるM型エンジン1/8サイズの地上燃焼実験を完成した。生産技術研究所には、なお多数の観測ロケット研究者がいるので、宇宙航空研究所移行後も当分の間、観測ロケットの研究に協力することになっている。

## ☆人事異動☆

- ◇第3部 高木 昇教授は、宇宙航空研究所長に就任した。一本所は併任の予定（昭和39年4月1日付）。
- ◇第1部 糸川英夫教授は、宇宙航空研究所に配置換となった。一同上一（同上）。
- ◇第1部 森 大吉郎助教授は、教授に昇任し、宇宙航空研究所に配置換となった。一同上一（同上）。
- ◇第3部 後川昭雄講師は、助教授に昇任し、宇宙航空研究所に配置換となった（同上）。
- ◇第3部 大学院学生 藤井陽一は、助教授に任ぜられた。

## ☆海外渡航☆

- ◇第5部 久保裏三郎教授は、フランスのパリで開催されるユネスコ地震学および地震工学政府間会議に出席および西ドイツ、ポルトガル、欧州各国において構造力学上の諸問題について連絡協議のため39年4月19日出発し、5月15日帰国の予定。
- ◇第4部 原善四郎助教授は、39年北京で開催予定の国際学術会議（北京シンポジウム）準備事務打合せ、および金属工学上の諸問題について連絡協議のため39年4月24日出発し、39年5月8日帰国の予定。

## 筆 者 紹 介

- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| ◇高橋 武雄 名誉教授 工博          | ◇中島 利誠 助手 工博 専攻 高分子化学   |
| ◇稲葉正太郎 内地研究員 専攻 自動車性能   | ◇永井 芳男 教授 工博 専攻 有機工業化学Ⅱ |
| ◇浅原 照三 教授 工博 専攻 有機工業化学Ⅰ | ◇松田 浄史 大学院学生 専攻 応用光学    |
| ◇榎場 逸志 研究嘱託 専攻 油脂化学     | ◇朝倉 利光 助手 専攻 同上         |

出版委員	委員	松永 正久	委員	明石 和夫	専門委員	星野 昌一
出版委員長	星 埜 和	*川井 忠彦		*石井 聖光		菊池 真一
委員	山田 嘉昭	野村 民也		小林 一輔		
	水町 長生	高羽 植雄				編集室 水野 晴明
	大島 康次郎	野崎 弘				
		山辺 武郎				

\*印当番委員

第 16 卷 第 5 号

生 産 研 究

(本誌は生産技術研究所の研究紹介誌として、毎月1回発行する)

1964年5月1日発行

頒価 100円

編集者 星 埜 和  
 発行者 岡 本 舜 三

印刷所 三美印刷株式会社  
 東京都荒川区日暮里町8-93  
 発行所 財団法人 生産技術研究奨励会  
 東京都港区麻布新道土町10  
 電話 (402) 1 3 3 1  
 振替口座 東京 106697 番